

令和7年度 学校評価アンケート 集計結果・結果分析

学校運営連絡協議会事務局

1 実施方法

- (1) 生徒 →12月にFormsにて実施
- (2) 保護者 →12月中旬にClassiにて回答用URLを配信(回答期限→1月16日)
- (3) 教員 →12月～1月にFormsにて実施
- (4) 地域 →12月に、茂呂町会役員を対象に実施

2 回収率

- (1) 生徒 352/447名(79%)(1年115 2年99 3年138) ← 昨年度76%
- (2) 保護者 204/447名(46%)(1年66 2年73 3年65) ← 昨年度26%
- (3) 教員 44/44名(100%) ← 昨年度100%
- (4) 地域 14名

3 結果分析(概要版を御参照ください)

- (1) 設問1【学習指導】→昨年度より差は縮まっているが、生徒・保護者と教員の間に差がある。
- (2) 設問2【学習指導】→1年と2・3年保護者の間に差がある。教員の肯定的な回答の数値が最も低い。
- (3) 設問3【生活指導】→1年と2年保護者の間に差がある。生徒・保護者と教員の間に差がある。
- (4) 設問6【生活指導】→1・2年保護者の肯定的な数値が70%を下回っている。
生徒・保護者と教員の間に差がある。
- (5) 設問7【生活指導】→1年と2・3年保護者の間に差がある。
昨年度より、生徒・保護者と教員の間の差が縮まっている。
- (6) 設問4【進路指導】→2年保護者の肯定的な回答の数値が低い。
- (7) 設問5【進路指導】→各学年生徒・保護者の肯定的な回答の数値は昨年度より多い。
教員の肯定的な回答の数値が最も低い。
- (8) 設問8・9・11【健康・安全】
→教員と差はあるものの、各学年生徒・保護者の肯定的な数値の回答が80%を超えているが、設問8に対する1年生徒の肯定的な回答の数値が最も低い。
- (9) 設問12【学校運営】→2年と3年生徒の肯定的な数値の差が大きい。
1・2年の、生徒と保護者の間の肯定的な回答の数値に差がある。
2年生徒は、各設問の肯定的な回答の数値は低くないが、設問12の数値が低い。
- (10) 設問13・14・16・17・18【働き方改革】
→昨年同様、教員の肯定的な回答の数値は低い。
- (11) 地域へのアンケートより→昨年同様、登下校時のルール・マナーへの御意見をいただいている。

4 次年度の改善点

- (1) 設問の順を項目ごとに整理する。